

作成日 2025 年 12 月 24 日
(最終更新日 20 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号： 2025-1-951

課題名： 特定妊婦に指定された女性とその児の転帰に関する疫学研究

1. 研究の対象

2022 年 1 月から 2026 年 12 月までに東北大学病院周産母子センターを受診した女性のうち、医療連携センターの介入を受けた女性

2. 研究期間

2026 年 2 月 (研究実施許可日) ~2028 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2026 年 3 月 20 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

妊娠を継続したり子育てをするうえで何らかの難しさを抱えている妊婦を特定妊婦と呼びます。この特定妊婦と呼ばれる女性は様々な専門職からの支援を必要としますが、東北大学病院でも支援を実践しています。今後この支援についてよりニーズに沿った充実した内容になるように、これまでに実践してきた支援内容や今後、妊娠した女性の妊娠後から産後 1 か月までの情報を主にカルテから情報を収集し、母児がどのような経過を過ごしたのかを明らかにすること、それぞれの経過をたどるに至った背景について明らかにすることです。

5. 研究方法

通常の診療内で、診療録・助産録に記録された属性や妊娠・分娩に関する情報、社会資源の利用状況などについて情報を収集します。得られた情報は個人が特定されないよう匿名化し、統計学的に分析・検討します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

通常の診療内で、診療録・助産録に記録された属性や妊娠・分娩に関する情報、社会資源の利用状況などについて収集します。

・【妊娠期情報】

診療録番号、年齢(世代)、結婚形態、基礎疾患、最終学歴、被虐待歴、職業、初産・経産、妊娠の

意図、初診週数、妊婦健診受診回数、妊娠期合併症の有無、母親学級参加の有無、妊娠中の他科受

診、バースプランの有無、他児がいる場合は養育の有無、退院後の予定養育先

・【分娩時情報】 * 助産録より収集

分娩週数、胎児数、分娩所要時間、分娩時出血量、分娩様式

・【新生児情報】

性別、出生体重、アプガースコア、合併症の有無、入院の有無、栄養方法

・【産褥期情報】

入院中：早期母児接触の有無、母児同室の有無、入院中の育児状況、児入院中の場合は面会や搾乳の有無

退院時：退院時の産褥日数、退院時の栄養方法、エジンバラ産後うつ病質問票の点数、赤ちゃんの気持ち質問票の点数、地域連絡の有無、退院先、母児退院の有無

退院時の育児環境：育児支援者の有無、育児支援者との関係性、家事/育児の担当

2週間健診時：受診の有無、産褥日数、栄養方法、児体重、エジンバラ産後うつ病質問票の点数、赤ちゃんの気持ち質問票の点数、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無

育児相談健診：受診の有無、産褥日数、栄養方法、児体重、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無

1か月健診：受診の有無、産褥日数、栄養方法、児体重、エジンバラ産後うつ病質問票の点数、赤ちゃんの気持ち質問票の点数、地域連絡の有無、育児状況、育児サポートの有無

支援関連：介入対象となった理由、支援開始の週数、助産師の面談回数、保健指導内容、心理士による介入の有無や回数、精神科受診の有無や治療内容、社会福祉士の面談の有無や内容、保健師介入の有無、多職種カンファレンスの有無・時期・内容、社会資源利用状況

7. 外部への試料・情報の提供

該当しません。

8. 研究組織

本学単独研究

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

使用する研究費は研究分担者(学外)の所属機関より支給される個人研究費です。

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学病院 上溝耕平

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 1-1

連絡先：022-717-7712

Email：kohei.uemizo.c3@tohoku.ac.jp

研究代表者：東北大学病院 富田芙弥

◆**個人情報の開示等に関する手続**

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※**注意事項**

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ①研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③法令に違反することとなる場合